

Graduate School of Business

2027 年度 学生募集要項

青山学院大学大学院

経営学研究科
経営学専攻

博士 後 期 課 程

一般入試

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World
【青山学院スクール・モットー】

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人にとり社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのれの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

経営学研究科の教育研究上の目的

たえず変化しながら複雑化する企業組織、更には非営利組織など、さまざまな組織体の行動と成果に分析のメスを入れる経営学は、経済社会のグローバル化、高度情報化が進むなかで、理論と実証の両面でますます重要な役割を果たすことが期待されている。
経営学研究科では、これら経営諸科学の先端的な研究を行うセンターとして、その研究成果を社会に情報発信し還元することを目指す。更に、研究者育成と社会人教育を含めた幅広い知的探求の場を提供し、地域社会との相互交流、そしてグローバルな相互交流を行うなかで、教育と研究の一層の充実を図り、さまざまな経営イノベーションを実現することを目指す。

個人情報の取扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、電話番号、生年月日等の個人情報は、①出願受付、②入学試験業務、③合格発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。

大学院の目的

本大学院は、本学建学の精神にのっとり、高度かつ専門的な学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする。

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

＜経営学研究科 博士後期課程＞

①知識・技能

- ・経営学の専門知識に精通している。
- ・学術的な見地から意義ある研究課題を発見する能力を有している。
- ・研究方法を修得しており、学術論文を執筆できる。

②思考力・判断力・表現力

- ・経営現象について理論的枠組みを当てはめて思考し、分析結果を学術論文の形式で表現できる。

③意欲・関心・態度

- ・経営学研究科で修得したものを、すべての人と社会に役立てる意欲がある。

- 経営学研究科の教育研究上の目的、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）およびディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）は、以下の本学ウェブサイトにてご確認ください。

http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_business/

合格判定の方法及び基準

『アドミッションポリシーで定める知識・技能、思考力・判断力・表現力、意欲・関心・態度を多面的・総合的に評価し、可否を判定します。』

修了者に授与される学位

経営学研究科 博士（経営学）

博士後期課程 一般入試

募集人員

博士後期課程 経営学専攻 3名（一般入試，学内選抜試験及び本学経営学研究科修了者選抜を含む）

出願資格（1）および（2）に該当する者

（1）下記のいずれかに該当する者

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027年3月取得見込みの者
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月取得見込みの者
3. 文部科学大臣の指定した者
4. 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月取得見込みの者
5. 上記1～4に該当せず、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると判定する、本大学院の「個別の入学資格審査」に合格した者で、入学時に24歳以上に達した者

注意1：志願者は、2026年12月15日（火）までに研究希望指導教員の了承を得て、学務部教務課経営学研究科担当へ連絡をする必要があります。

注意2：上記5により出願を希望する者は、学務部教務課経営学研究科担当に問い合わせのうえ、各研究科で個別の入学資格審査を受ける必要があります。個別の入学資格審査に必要な書類を、下記の指定期日までに提出すること。

提出期日：2026年12月7日（月）

（2）下記のいずれかに該当する者

1. 以下いずれかの英語試験において明示したスコア以上の点数を獲得している者。

TOEIC 760点

TOEFL iBT 83点

IELTS アカデミック・モジュール 6.5

※いずれも2年以内に取得のスコアに限る。（コピーでの提出不可）

※IELTSジェネラル・トレーニング・モジュール、TOEIC IPテストは認めない。

2. 修士論文を英語で執筆し修士の学位を取得している者。
3. 修士論文以外の英語の著作物（著書、論文等）があり、それらが修士論文相当の英文著作物と認められた者。

※受験者自身が執筆したことを客観的に判断することができる著作物を提出してください。ただし、その著作物に共同執筆者がいる場合は、受験者本人が単独で英文を執筆した箇所を明確に示すこと。その後、大学が事前審査を実施し妥当性を判断します。

※事前審査終了後、希望者へは提出物を返却します。返却を希望する方は、レターパック（送付先記入済み）を同封してください。

出願手続

1. 出願は、すべて郵送受付とします（受付最終日消印有効）。
出願の際は、出願書類および入学検定料の「収納証明書」を封筒に入れ、本学所定の出願用封筒表紙を封筒に貼付のうえ、郵便局窓口で簡易書留・速達郵便扱いの手続きをして郵送してください。
なお、海外からの郵送の場合は、出願期間内に到着するようお願いいたします。
2. 出願受付後、受験票を本人宛にお送りします。
受付事務・郵便事情等により受験票の返送が多少遅れることがあります。なお、入学試験日の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課経営学研究科担当に問い合わせてください。
3. 一旦受け付けた出願書類、入学検定料は原則として返還しません。
4. 書類・入学検定料不備のものおよび受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。

出願書類 ※本学所定用紙はすべて募集要項の後にあります。

1. 入学志願票（本学所定用紙）
博士後期課程 一般入試出願者用
2. 受験票・写真票・宛名ラベル（本学所定用紙）
※宛名ラベル用紙には送付先住所・氏名・志願研究科・専攻を明記してください。
※必要事項を記入のうえ、宛名ラベルは切り取り線で切り離して提出してください。
3. 写真2枚（タテ4cm×ヨコ3cm、カラー写真、上半身正面脱帽、最近3ヶ月以内撮影のもの、入学志願票および写真票に貼付）
※顔写真は、受験時に本人との照合を行いますので、画像に加工や修正をしたものは使用できません。

本人と確認できない場合は失格となる場合がありますので注意してください。

※入学手続の際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出していただきます。

4. 研究計画書（本学所定用紙）
※研究計画書（研究主題、研究方法など）はA4判、横書き、4,000字程度で、MS Wordなどの文書作成ソフトウェアで作成し、表紙（本学所定用紙）を付けてください。
※志願者自身が作成した文章を提出してください。人工知能等が自動生成した文章や他者が作成した文章の提出を禁じます。
5. 修士論文、またはこれに代わる研究業績を示す論文
※コピーを3部提出してください
6. 入学検定料の「収納証明書」
（コンビニエンスストア端末またはクレジットカードでの支払い）
支払いの際に発行される「取扱明細書」、または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を切り取り、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。
7. 出身大学院の①卒業（見込）または修了（見込）証明書②成績証明書（本学大学院出身者の場合は不要）
※証明書原本を提出してください。（コピー不可）
※証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。
※中国高等教育学生信息网（CHSI）発行の証明書について
出身大学の卒業（見込）証明書及び成績証明、学位取得証明書の提出の代わりに CHSI 発行の認証書の提出も認めます。
出願書類には印刷した認証書を同封し、かつ電子データの認証書が出願期間内に CHSI から経営学研究科メールアドレスへ期間内に電子メールで直送されるよう、手配してください。印刷した認証書のみの提出や、志願者等による電子メールの転送は出願書類として認められません。
※中国の大学を卒業した者は、卒業証明書の他に「学位取得証明書」も併せて提出してください。
（注意）改姓等により、証明書記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかわる証明書として確認できませんので、氏名変更（改姓等）の事実が確認できる公的証明書（戸籍抄本等）を提出してください。
8. **（大学評価・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者または学位取得見込みの者）**
出身校の修了（見込）証明書、成績証明書、学位取得証明書または学位申請にかかわる証明書
9. **（外国籍者のみ）** パスポートのコピー（氏名、国籍、在留資格の確認できるページ）および在留カードのコピー
※日本に在住していない方は、パスポートのコピーのみ提出してください。
10. 出願資格（2）で明示した条件について、いずれか1つを証明できるもの。
（TOEFL、TOEIC、IELTSのスコア証明書を提出する場合）
※TOEFL iBTは、2026年1月21日より、紙のスコアレポートが廃止されるとともに、スコア体系が変更されました。
2026年1月21日以降に受験した試験のスコアを提出する場合は、ダウンロードしたスコアレポートを印刷のうえ提出するとともに、DIコード「G314」を指定し、スコアを直送してください。
2026年1月20日以前に受験した試験のスコアを提出する場合は、スコアレポート原本を提出してください。
※TOEIC、IELTSのスコア証明書は原本を提出してください。コピーは認めません。
なお、TOEIC、IELTSのスコア証明書の返却を希望する方は、レターバックライト（送付先記入）を同封してください。

入学検定料 35,000円

1. 入学検定料は以下いずれかの方法でお支払いください。
（コンビニエンスストア端末またはクレジットカードでの支払い）
「コンビニ端末での入学検定料支払方法」（5ページ）
「クレジットカード入学検定料支払方法」（6ページ）を参照のうえ、お支払いください。
2. 入学検定料の「収納証明書」を貼付用紙に貼り付け出願書類に同封してください。
（コンビニエンスストア端末またはクレジットカードでの支払い）
支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を切り取り、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。
3. 出願受付後、入学検定料は返還しません。支払ったが出願しなかった場合の返金手続きについては、学務部教務課 経営学研究科担当までお問合せください。

コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン

マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON
Loppi

MINISTOP
Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門、
小・中・高校等お支払い

お申込みの大学

をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

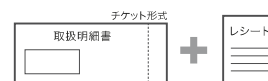
①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。

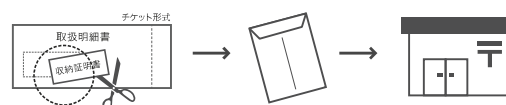


*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	605円
	入学検定料が5万円以上	825円

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の
「収納証明書」部分を切り取り、
入試要項などの指示に従って郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある期は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

クレジットカードでの入学検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して入学検定料のお支払いが可能です。 VISA  JCB    Nicos



PCで下記にアクセス

<https://e-apply.jp/e/gs-aoyama>

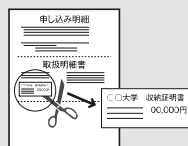
インターネット申込
クレジットカード決済

- | | |
|-----------------|--|
| 1. トップページ | 「申し込む」ボタンをクリック |
| 2. 研究科選択 | 研究科を選択してください。 |
| 3. 入試選択 | 受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック |
| 4. 留意事項 | 留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック |
| 5. 基本情報入力 | 申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック |
| 6. 申込内容確認 | 申込された情報を確認し、問題なければ「申込みする」ボタンをクリック |
| 7. 受付番号確認 | 受付番号(12桁)を控え、「引き続き支払う」ボタンをクリック
(登録されたメールアドレスにも通知されます。) |
| 8. クレジットカード情報入力 | 支払に利用するクレジットカード番号(16桁)等必要な情報を入力し、「次へ」をクリック
<small>*お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。</small> |
| 9. 決済完了 | 完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。
<small>*メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。</small> |

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



必要書類



郵便局から
郵送にて出願。



出願

【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 入学検定料の他に、払込手数料(税込)が別途かかります。
払込手数料(税込):30,000円未満…手数料 664円、30,000円以上50,000円未満…手数料 1,041円、50,000円…手数料 1,163円
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。

- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された入学検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの入学検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合わせ先」をご覧ください、「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

願書受付期間

課 程	試験種別	願書受付期間（受付最終日消印有効※）
博士後期課程	一般入試	2027年 1月 6日（水）～ 1月 12日（火）

※海外から郵送の場合は、願書受付期間内に到着するようお願いします。

入学試験日・合格発表日

試験日・試験時間	合格発表※
口述試験 2027年 2月 8日（月） 時間は各受験生に通知	2027年 2月12日（金）13:00

※合格結果は、大学ホームページ「大学院入学試験等に関するお知らせ」（下記URL）にて発表します。
また、合格者には速達郵便にて入学手続書類を発送します。

<https://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/information/index.html>

※不合格者への書類送付は行いませんので、ご了承ください。

試験についての注意事項

障がいや疾病、怪我などにより受験及び修学上の合理的配慮が必要な場合、「障がいのある学生の受入れ方針」に基づき、受験時に合理的配慮を提供します。合理的配慮を希望する方は、出願期間前に学務部教務課経営学研究科担当に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求めることがあります。

1. 試験は青山キャンパスで実施します。
2. 試験開始から20分以上遅刻した者は、受験することができません。
3. 試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので、学務部教務課（経営学研究科担当）へご連絡ください。
4. 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

入学手続

入学手続はすべて郵送となります。（締切日消印有効）

入学手続締切日 2027年 3月 5日(金)

1. 合格者には、入学手続書類を郵送します。入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。
※入学手続の際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出してください。
2. 入学手続は、所定の入学手続納入金を納め、必要書類を提出することにより完了します。入学手続が完了しない場合、合格は無効となりますのでご注意ください。

学費等

2027 年度入学者学費等一覧（大学ウェブサイト）

以下大学ウェブサイト内、「大学院、専門職大学院入学者学費」を参照してください。

大学ウェブサイト：https://www.aoyama.ac.jp/life/expenses/battel_postgraduate/



	金額	備 考
入学手続納入金合計	610,500	(後期分学費等含まず)
初年度納入金合計	931,000	後期分学費等 300,500 円を含む

(消費税は課税されません)

2回手続の場合

第1次手続納入金	290,000	入学申込金 ※第2次入学手続時に入学金に振替
第2次手続納入金 (学費等分割方式)	320,500	通常の納入方式 (後期分学費等は、入学後に納入)
第2次手続納入金 (学費等一括方式)	641,000	後期分学費等を併せて納入希望の場合

1回手続の場合

入学手続納入金 (学費等分割方式)	610,500	通常の納入方式 (後期分学費等は、入学後に納入)
入学手続納入金 (学費等一括方式)	931,000	後期分学費等を併せて納入希望の場合

注) 校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還を受けることができます。

備 考

- 入学手続時に後期分学費等を併せて納入することもできます。（通常は入学後に納入）
- 今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも改定後の学費等を適用することがあります。
- 本学の学部及び大学院博士前期(修士)課程出身者については次のとおりとします。
 - ①入学金
博士後期課程入学者
本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了者(見込みを含む)は、全額免除。
 - ②校友会費
本学出身者は納入不要

授業実施キャンパス

授業は、青山キャンパス（東京都渋谷区渋谷4-4-25）で実施します。

授業時間（授業科目配置時間帯）について

時限	第1時限	礼拝	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限
時間	9:00 ～ 10:30	10:30 ～ 11:00	11:00 ～ 12:30	12:30 ～ 13:20	13:20 ～ 14:50	15:05 ～ 16:35	16:50 ～ 18:20	18:30 ～ 20:00

入学辞退願提出について

本大学院の入学手続を完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2027年3月31日(水) 17:00までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還します。

(1) 「入学辞退願」用紙の請求先・提出先

青山学院大学 スチューデントセンター 学務部教務課（17号館2階）経営学研究科
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
電話 03-3409-9524 (経営学部・経営学研究科 直通)

(2) 入学辞退願の提出について

提出締切日時：2027年3月31日（水）17時（窓口閉室時間）

郵送の場合は簡易書留郵便で上記日時消印有効

提出書類：①「入学辞退願」(本学所定用紙) ②「振込金受取書」

一般的注意事項

本学学生は、他大学大学院および本学の他研究科または他専攻、並びに他大学および本学の学部と併せて在学することはできません（二重学籍の禁止）。

- 一旦受け付けた書類、入学検定料などは原則として返還しません。
- 卒業（修了）見込みで出願していた者で、2027年3月末日までに卒業（修了）できなかった場合は、入学資格を満たせなかったことになりますので、入学手続を完了していても本大学院に入学することはできません。
- 出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合は、入学試験の結果を無効とし、入学後であっても遡って入学の資格を取り消すことがあります。その場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用については返還しません。詳細は次ページ「不正行為について」をご確認ください。
- 本大学院では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は申し出てください。（ただし、入学年度の4月初頭に限ります。）
- 教育職員免許状や各種資格（司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員）の取得に関する不明点については、出願前に教職支援センター [直通電話 03 (3409) 9634]に問い合わせてください。
- 受験、入学手続などに関する問い合わせは、学務部教務課 経営学部・経営学研究科 [直通電話 03 (3409) 9524] に連絡してください。ただし、可否に関する問い合わせには一切応じません。
- 年末年始期間（2026年12月23日～2027年1月5日）は、出願に関する各種問い合わせについては対応できませんのでご注意ください。
- 入学試験に関するお知らせは、以下本学ホームページにてお知らせいたします。

<http://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/>

不正行為について

○出願書類に関する不正行為について

出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合は、当該年度の入学試験の結果を無効とします。また、入学後であってもこれらの不正が確認された場合には、遡って入学を取り消すことがあります。この場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用については返還しません。また、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

○試験時の不正行為について

試験時間中に下記に例示する行為を行った場合、または試験終了後に当該行為が確認された場合（入学後に判明した場合を含む）には、不正行為とみなされることがあります。また、試験時間中であっても、メガネ、マスク等の身に着けている物の確認を求める場合があります。

不正行為が確認された場合には、当該年度の入学試験の結果を無効とし、入学を取り消すことがあります（入学後においても遡って適用する場合を含む）。この場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用は一切返還いたしません。不正行為に対しては厳正に対処するとともに、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

（筆記試験）

- ・ カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、イヤホン、携帯音楽プレーヤー等を身に付けていること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、時計、携帯音楽プレーヤー等の音（着信、アラーム、振動音等）を鳴らすこと。
- ・ 試験時間中に、問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 試験時間中に、答えを教える等の他の受験者を利するような行為をすること。
- ・ 試験時間中に、使用が認められている用具以外を机に置くこと。
- ・ 試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
- ・ 試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- ・ 試験終了後、解答用紙を提出しないこと。

（面接試験・口述試験）

- ・ 試験中に他の者と連絡をとりあうこと。
- ・ 試験の録画・録音をすること、およびそれらを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- ・ 試験終了後に、これから当該試験を受験する他の受験者に試験の内容を伝えること。また、試験の内容を SNS 等のインターネット上へ掲載すること。

（共通）

- ・ 試験室において、試験監督者、係員等の指示に従わないこと。
- ・ 試験室において、他の受験者の迷惑となる行為および試験の運営の妨害となるような行為をすること。
- ・ 志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ・ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

博士後期課程 研究指導 研究指導教員（2027 年度）

職 名	氏 名	研究指導教員の専門分野
(経営学部門)		
教 授	稲村 雄大	国際ビジネス、経営組織論
教 授	宇田 理	経営史
教 授	亀坂 安紀子	金融、ファイナンス、統計分析
教 授	塩澤 友規	医療経営管理、産業労働衛生、医療情報学
教 授	高松 朋史	事業戦略、経営管理
教 授	竹田 賢	物流情報管理論、生産戦略論
教 授	中内 基博	経営戦略論、経営組織論
教 授	中邨 良樹	企業情報戦略、経営情報論
教 授	松尾 睦	組織行動
教 授	山下 勝	経営組織論
(会計学部門)		
教 授	上枝 正幸	財務会計、実験経済学
教 授	楠 由記子	管理会計
教 授	佐藤 靖	※ 財務分析
教 授	菅本 栄造	管理会計、原価計算
教 授	矢澤 憲一	財務会計、監査
教 授	矢内 一利	※ 企業評価論、財務諸表分析
教 授	山下 裕企	原価計算、コストマネジメント
教 授	尹 志煌	財務会計(制度会計)
(IMC統合マーケティング部門)		
教 授	東 伸一	マクロ・マーケティング、マーケティング（歴史・学説史も含む）
教 授	小野 譲司	マーケティング、サービス・マーケティング
教 授	鹿島 浩之	マネジメントサイエンス、統計学
教 授	久保田 進彦	マーケティング、ブランド
教 授	島田 淳二	ファイナンス、計量経済学
教 授	土橋 治子	消費者行動、マーケティング
教 授	芳賀 康浩	マーケティング、ソーシャル・マーケティング
教 授	服部 圭介	※ 公共経済学、産業組織論
教 授	山下 裕子	マーケティング、流通論
教 授	横山 暁	マーケティング・サイエンス、統計学（多変量解析）

※は2027年度募集せず。
上記については予定のため、今後変更もあり得ます。

青山学院大学若手研究者育成奨学金

青山学院大学若手研究者育成奨学金は、青山学院大学大学院において、博士後期課程又は一貫制博士課程に優秀な学生を受け入れ、又は若い人材の本大学院への進学意欲若しくは本大学院に在学する学生の学修意欲を増進させ、もって本大学院の活性化を促進し、高度な専門性と研究能力を備えた社会に貢献する若手研究者の育成に資することを目的とする給付奨学金の制度です。※貸与奨学金ではありません。

奨学金概要

奨学給付額

年間授業料相当額

給付方法

各学年の学費納付時において、年間授業料相当額の納付を免除 ※学費一部負担あり

給付期間

博士後期課程の標準修業年限

一貫制博士課程の3年次～5年次（3年間）

申請期間

各研究科の出願受付期間に準ずる

申請方法

入学志願票の所定欄に記入

採用者の決定

選考結果の通知 入学試験合否発表時

申請資格

2027年度以降において次の（1）～（3）のすべての条件を満たしている者

（1） 次のいずれかの条件を満たす者

- イ 本大学院の博士後期課程に入学する者
- ロ 本大学院の一貫制博士課程の3年次に編入学する者
- ハ 本大学院の一貫制博士課程に在学する者で、3年次に進級するもの
- ニ 本大学院の博士後期課程又は一貫制博士課程の3年次以上に転学する者

（2） 奨学金の給付を受ける初年度の初日の前日において、満30歳未満である者

（3） 国費留学生でない者

※「青山学院大学経済支援給付奨学金」「青山学院万代基金給付奨学金」等、他の学内給付奨学金との併給は不可です。

以上

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World
【青山学院スクール・モットー】

青山学院大学大学院
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25
電話：03（3409）9524（青山学院大学学務部教務課 経営学研究科担当）

2027年度

青山学院大学大学院経営学研究科入学志願票

入学試験種別（博士前期課程は秋入試・春入試 該当に○をすること）				※記入不要			
一般入試（秋入試・春入試）				受験番号			
課程（該当する課程を○で囲む）・研究科・専攻				有・無			
博士前期・博士後期 課程				英語試験 TOEFL（ ）点			
経営学 研究科				スコア IELTS（ ）点			
経営学 専攻				TOEIC（ ）点			
フリガナ		性別		若手研究者育成奨学金（博士後期課程のみ○で囲む）			
氏名		該当する方を○で囲む		給付を希望		する・しない	
外国籍の者は氏名表記を英字とすること。		男・女		本籍地		写真貼付	
				都・道・府・県 （外国籍の場合は国籍を記入）		1. 4×3cm枠なし 2. 上半身正面脱帽 3. 最近3カ月以内撮影のもの 4. カラー写真 5. 加工写真不可 6. 全面糊付け 7. 裏面に氏名記入	
生年月日（西暦） 年 月 日（ 歳）							
現住所 〒 -							
電話番号（ ）				携帯電話番号（ ）			
メールアドレス							
学歴（高等学校以降のすべての学歴を記入すること）							
高等学校（西暦） 年 月 卒業							
大学 学部 学科 年 月 入学							
大学 学部 学科 年 月 卒業・卒業見込							
職歴（非常勤・アルバイト・嘱託等は、記入の必要はない）							
（西暦） 年 月 ～ 年 月 退職・在職							
年 月 ～ 年 月 退職・在職							
本学出身者は必ず下欄を記入してください。							
学生番号				演習担当者 又は指導教員			

青山学院大学大学院経営学研究科入学志願票

◎下記すべての項目について必ず記入すること。(但し、論文を書いていない場合は題目の記入不要。)

卒業論文題目	
修士論文等題目	
学部における主な研究内容	
研究科における研究内容(博士後期課程志願者のみ記入)	
入学後の研究主題	
研究指導を希望する教員名(要項に記載された教員1名を記入)	
修了後の進路希望(具体的に記入すること)	

研 究 計 画 書

2 0 2 7 年 度

経営学研究科 博士後期課程

一般入試
本学経営学研究科修了者選抜試験
学内進学者選抜試験

※出願する入試種別を選択

※氏 名	※受験番号

- ※ 外国籍者は氏名を英字表記にすること。受験番号は記入不要。
- ※ 本文にこの表紙を左上ホチキス留め。

2027年度 青山学院大学大学院 受験票

研究科	経営学研究科
専 攻	経営学専攻
課 程	博士後期課程
種 別	一般 学内進学 本学経営学研究科 修了者選抜

受験番号	*
フリガナ	
氏 名	
※ 外国籍の者は氏名表記を英字とすること	

* 通信欄	* 受付印
-------	-------

注意事項

- 1 試験開始10分前までに試験場に入室すること
- 2 試験中は本票を机の上に置くこと

2027年度 青山学院大学大学院 写真票

研究科	経営学研究科
専 攻	経営学専攻
課 程	博士後期課程
種 別	一般 学内進学 本学経営学研究科 修了者選抜

受験番号	*
フリガナ	
氏 名	
※ 外国籍の者は氏名表記を英字とすること	

写真票による本人確認について以下を確認し、
□欄にチェックを入れて提出してください。

- ☐ 右の写真は出願時から3か月以内に撮影し、
加工や修正を加えていません。
- ☐ 試験当日、写真票と身分証の写真にて、
本人確認があることを理解しました。

写真貼付欄

1. 4×3cm枠なし
2. 上半身正面脱帽
3. 最近3か月以内撮影のもの
4. カラー写真
5. **加工写真不可**
6. 全面糊付け
7. 裏面に氏名記入

受験票・写真票記入の際の注意事項

- 1 該当する箇所に記入または○で囲むこと
- 2 * 印欄は記入不要
- 3 外国籍の者は氏名表記を英字とすること
- 4 写真票による本人確認について確認事項を読み、□欄にチェックをいれて提出すること

貼付用紙

【入学検定料】

研 究 科						専 攻	専攻	
受験番号 (記入不要)						課 程 ○で囲む	博士前期 ・ 博士後期	
フリガナ								
氏 名						連絡先	()	

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、はがれないように全面のり付けしてください。

はがれないように**全面**のり付け
してください。

- ・コンビニ
- ・クレジット

□□□□□□□

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
経営学研究科	経営学専攻

□□□□□□□

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
経営学研究科	経営学専攻

□□□□□□□

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
経営学研究科	経営学専攻

宛名ラベル用紙

宛名記入ラベル用紙は「受験票」および「合格者受験番号表」送付用です。
3枚ともに送付先住所・氏名(外国籍者は英字表記のこと)を記入のうえ、
切り離して提出してください。



150-8366

東京都渋谷区渋谷 4 - 4 - 2 5

青山学院大学 学務部教務課
大学院入試願書受付係 御中

(大学院入学試験・出願書類在中)

出願期間中の消印有効

簡易書留
速 達

(二つ折厳禁)

フリガナ	
氏 名	
住 所	□□□-□□□□ TEL. ()
研究科・専攻	経営学研究科 経営学専攻
課 程	博士前期課程 ・ 博士後期課程
入試種別	一般入試 ・ 社会人入試 ・ 学内進学 ・

※ 課程・入試種別：該当するものを○で囲んでください
(2027 年度入試用 青山学院大学大学院)